資料２

提案書等評価基準

提案者名：【　　】　　採点者名：【　　】

本プロポーザルにおける各提案者の評価は、次の評価点により特定するものとする。

評価項目		審査観点	配点
企画提案	業務実施に対する基本方針	・本業務の趣旨を理解し、実施要領・仕様書に定める内容を最も効果的に実現するための方向性が具体的に示されているか。	１５
	講演会	・講演会の内容が具体的に提案されており、実現可能な内容となっているか。 ・子育て世代の親子（特に小学生）に対して効果的な企画内容となっているか。	１５
	環境フェアでの体験型イベント	・体験型イベントの内容が具体的に提案されており、実現可能な内容となっているか。 ・脱炭素に興味を持つきっかけとなり、環境フェアの集客につながる企画内容となっているか。	１５
	脱炭素チャレンジ	・脱炭素チャレンジの内容が具体的に提案されており、実現可能な内容となっているか。 ・多くの人が参加しやすい、環境に配慮した行動に取り組むきっかけとなる効果的な企画内容となっているか。	１５
	独自性	・仕様書に定められた業務目的を達成するために効果的な独自の企画が提案されているか。	１０
業務遂行能力		・本業務を遂行する上で、必要な人材や経験を有する責任者等を配置されているか。 ・本業務を遂行する上で、有益となる過去の類似業務等の実績を有しているか。	１０
業務工程		・業務期間の詳細なスケジュールが示されているか。 ・適切な業務工程となっているか。	１０
見積内容		・業務の実施に当たり費用の増減が生じないような積算内容（単価、数量等）になっているか。 ・提案内容と費用は妥当であるか。	１０
		合　計	１００

※　各審査員の採点結果を順位付けし、次のように順位点を設ける。
　　例）１位＝１点、２位＝２点、３位＝３点、４位＝４点・・・

※　各審査員の順位点を合計し、合計得点の最も少ないものを本業務の受託候補者として選定するものとする。

※　順位点の合計得点が同点の場合には、各審査員の評価点を合計し評価点の合計が高いものを上位とする。

※　各審査員の評価点の合計も同点となった場合には、提出された見積額が低いものを上位とする。